

令和 5年度予算見積調書

課室名：財務課
 担当名：施設整備担当、財産管理担当
 内線：6646 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P6	県立学校防音校舎空調設備設置費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立高等学校防音校舎空調設備設置費(令和4年度着工分・継続事業第2年次支出額)		
事業期間	平成3年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	05 未来を創る子供たちの育成 0504 質の高い学校教育の推進	SDGsゴール 4	SDGsターゲット 4-a	
1 事業概要	防衛施設周辺の学校では、自衛隊機の発着陸の際の騒音がひどく、窓の開閉が困難なことから、生徒の健康管理に支障をきたし、学習意欲を削ぐ恐れがある。 そこで、自衛隊機が発する騒音の影響を著しく受けている県立学校校舎に空調設備を設置し、学習環境の改善を図る。 ア 空調設備設置費(継続事業2年目) 447,172千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 空調設備設置費(継続事業2年目) 447,172千円 (2) 事業計画 防衛施設周辺の県立学校の校舎に、空調設備を設置する。 ア 令和5年度 工事 狭山経済高校(Ⅱ期2年目)、所沢西高校(Ⅰ期2年目) (3) 事業効果 快適な学習環境の確保 ア 令和4年度：工事 1校(継続事業2年目1校)						
2 事業主体及び負担区分	ア 防衛施設周辺防音事業補助金 (国6.5/10・県3.5/10) (国7.5/10・県2.5/10)									
3 地方財政措置の状況	公共事業等債(財対分)(36,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。 防衛施設周辺の整備事業に要する経費があることにより特別交付税の額に算入される。									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.2人=1,900千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県債							
決定額	447,172	210,578	235,000					1,594	144,952	
前年額	302,220	210,577	91,000					643		

事業内訳書

事業名	県立学校防音校舎空調設備設置費		
単位事業名	空調設備設置費（継続事業2年目）	予算額	447,172千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	11,732	11,732	狭山経済高校（Ⅱ期2年目）ほか1校 工事監理費 11,732千円
工事請負費	435,440	133,220	狭山経済高校（Ⅱ期2年目）ほか1校 工事費 435,440千円
合計	447,172	144,952	